



学校だより

鈴鹿市立加佐登小学校

電話 059-378-0063

FAX 共用 059-378-0006

校長 津田 智康

<https://www.edu.city.suzuka.mie.jp/eskasado/>

加小っ子だより

令和7年7月10日 No.6

7月中旬となり1学期も残りわずかになりました。朝から暑い日が続き登校する子どもたちも暑さでやや疲れ気味な子もいます。また、ニュースでは毎日のように暑さに対する注意喚起があり、最低気温も25℃以上の熱帯夜が続いています。エアコン等を効果的に使い健康管理をしてください。

また、7月16日(水)、17日(木)には通知表「あゆみ」渡しがあります。限られた時間ではありますが1学期の子どもたちの成長の様子を担当より直接お話できる機会です。また、学校についてのご意見をうかがえる機会でもあります。暑い中ご足労をおかけしますがよろしくお願いします。



2年生が育てた夏野菜

3年生が社会見学に行きました

6月17日(火)に3年生が社会科の授業の一環として、初めての社会見学に出かけ、鈴鹿市の公共施設や工場を見学しました。

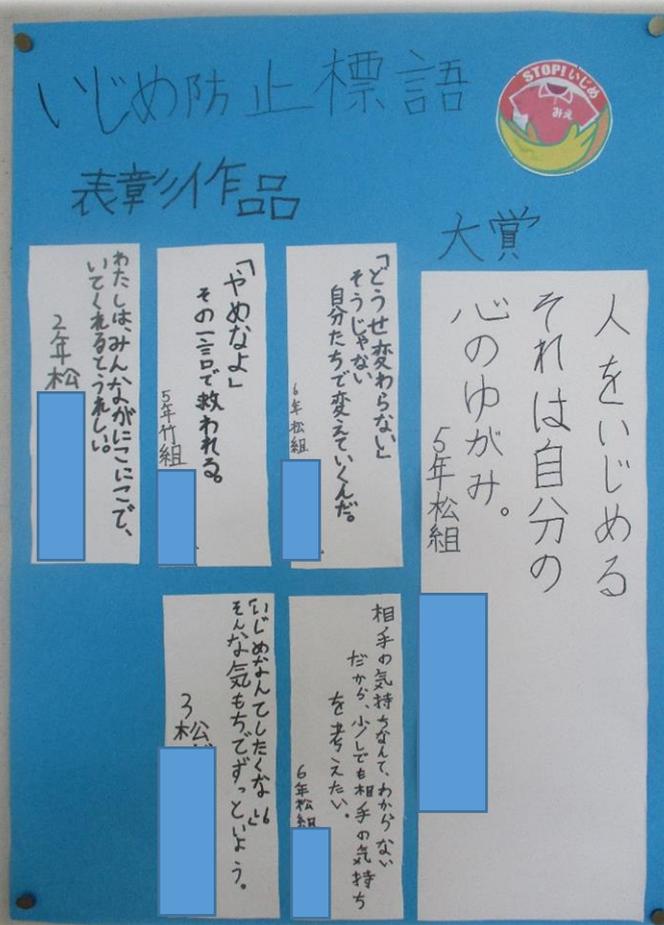
<行程> 学校 ⇒ AGF 鈴鹿株式会社 ⇒ 鈴鹿市役所 ⇒ 西条中央公園(昼食)
⇒ 鈴鹿消防本部・中央消防署 ⇒ 学校

AGF 鈴鹿株式会社では、「コーヒー豆はどの国でつくられているか」や「コーヒー豆にも種類がある」ことなどを学習しました。さらにコーヒーを作る過程で気を付けていることや工夫していることを知ることができました。市役所では、15階から東西南北を眺め、鈴鹿市の特徴を学びました。さらに市役所には多くの方が働いていることを知り子どもたちは驚いていました。その後、西条中央公園で弁当を食べました。午後は消防署でたくさんの種類の消防車を見せてもらいました。35mのはしご車に先生が乗って上がっていくのを見て子どもたちは驚いていました。また、自分たちの町を守っていただいている消防士の方の努力や工夫を学びました。



毎月10日は「人権の日」

いじめ防止標語を校内で募集し、次の6点が選ばれたので紹介します。2年松組さんの作品「わたしはみんながにこにこでいてくれるとうれしい」では「みんながにこにこで」と書いてくれているのがステキです。「他の人の喜びを自分も喜べる」そのような人にみんななってほしいです。5年竹組さんで選ばれたのは『やめなよ』その一言で救われるです。「やめてほしい」と思って自分が言っても聞いてくれなかったり、「やめて」と自分ではいえなかったりしたときに友だちが言ってくれると本当に救われた気分になりますね。このように他の人の立場になって考え行動できる人になってほしいです。3年松組さんの作品『いじめなんてしたくない。』そんな気持ちでずっといよう」は、本当に加佐登小学校のみなさんに強く思っしてほしいことです。この「ずっと」というのが難しいかもしれませんがみなさんならできると信じています。6年松組さんからは2点選ばれました。『どうせ変わらない』そうじゃない 自分たちで変えていくんだ」と「相手の気持ちなんてわからない、だから少しでも相手の気持ちを考えたい」です。さすが6年生です。2つの作品に共通することは、粘り強さを感じられることです。この「粘り強さ」はいろいろなところで役に立ちます。さて、大賞に選ばれたのは、5年松組さんの「人をいじめる それは自分の心のゆがみ」です。この標語を見たとき「とても奥が深い言葉だな」と感じました。人は少し気がぬけるとすぐに他人を傷つけるような言葉を言うてしまうことがあります、常に自分自身を振り返ることが大切だと思います。この標語は、毎朝、児童会役員が中心となって各教室をまわりあいさつ運動とともに広めています。このような取り組みを通して、毎日が楽しく、みんなが過ごしやすい加佐登小学校にしていってほしいです。



個人情報保護の観点から
掲載をひかえさせていただきます

図書委員が中心となり“としょかんまつり”を実施

6月16日、
19日、23日、
26日の4日間
“としょかん
まつり”を実施
しました。



“としょかんまつり”とは、図書館で昼休みに図書委員が選んだ絵本の読み聞かせを行う活動です。また、絵本の読み聞かせを聞きに来た子にはスタンプを押し、スタンプが3個以上集まった子には図書委員が作成したしおりをプレゼントしました。当日は、多くの子が集まり、図書委員の読み聞かせを一生懸命聞く姿がありました。

引き渡し訓練を行いました

大災害の発生時、子どもたちの安全を確保し、学校から保護者の方に確実に引き渡すことができるように引き渡し訓練を行いました。6月25日(水)13:15に三重県北部を震源とする地震が発生し、鈴鹿市では震度5強を記録、子どもたちの安全確保のために各教室にて引き渡しを決定という想定で行いました。この情報をメールで流した後、保護者の方に迎えに来ていただきました。担任は、各教室で引き渡しカードに記載された名前を確認し子どもたちを引き渡しました。保護者の方におかれましては、仕事等の調整をして迎えに来ていただきありがとうございました。また、訓練当日は日差しも厳しく気温も高かったにも関わらず、徒歩での訓練にもご協力いただく方も多くみえ、重ねてお礼申し上げます。



スポーツ出前授業「インドアホッケー教室」を開催

6月25日(水)1、2限目、鈴鹿市スポーツ協会を通して、鈴鹿市ホッケー協会、三重県ホッケー協会の協力で6年生がスポーツ出前授業を行いました。準備体操の後、全員で輪になって前後左右に動く運動をして体をほぐし、スティックの持ち方を教わった後、パスやシュート練習を行い、ミニゲームをしました。2時間でしたがあっという間に時間が過ぎとても充実した時間となりました。最後には、来ていただいた選手の方と記念撮影をしました。保護者の方もお参観いただきありがとうございました。



児童会集会をしました

7月2日（水）5限目、児童会や代表委員が中心となって全校集会を行いました。この集会のめあては、「あまり関わったことのない子と関わることができる」でした。集会では、最初に校歌を歌いました。全校児童で歌う校歌は体育館中に響きました。児童会会長さんのあいさつがあり、児童会企画の2つのゲーム



を行いました。1つ目の3ヒントクイズでは、各グループのリーダーの子がみんなの意見をまとめてくれました。答えが発表されると正解したグループは大いに盛り上がりました。2つ目のフラフープくぐりでは、グループで1列になり全員で手をつないでフラフープをくぐっていきました。このゲームでも最後の子がくぐり抜けると歓声が沸き上がりました。最後は、児童会副会長さんがあいさつをしてめあての振り返りをしてくれました。楽しく関わり合える時間を過ごせたように感じました。



薬物乱用防止教室(6年生)

7月7日（月）5限目、鈴鹿警察署生活安全課の杉谷さんにお世話になり、6年生対象に薬物乱用防止教室をしていただきました。「薬物にはどのようなものがあるのか」や「薬物のどのようなところがおそろしいのか」などについて、スライドを使ってわかりやすく説明していただきました。6年生の子たちは、説明の中で気になったことを活発にいろいろと質問していました。ダメだとわかっているけど誘われて薬物に手をだしてしまうのは、興味本位や心の弱さからです。今回学習したことをしっかりと覚えておいてほしいです。

